

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

# 潮風



キャリアサポートセンター長 内苑孝美教授

**山崎康弘教育後援会副会長/司会 (以下、山崎)**  
 本日は、保護者の心配ごとの一つでもある就職活動の「今」について、お話いただければ幸いです。まずは、お迎えしている3名の就活のスペシャリストに自己紹介をお願いします。

**株式会社リクルート吉田 純子 (以下、吉田)** 私

**コロナ禍で落ち込んだ求人現在の状況は？**

**新春座談会**

**就活のプロに聞く**

**新型コロナウイルスが変えた採用方法と就活構造**

**就活最前線**

2020〜2022年ほど世の中の動きが様変わりし、就職活動の状況にも大きな影響を及ぼした年はないのではないだろうか。いまだコロナ禍ではあるが、企業と学生を取り巻く就職の構造はどう変わったのか。企業と学生の動きを把握するプロ、そして日々学生たちへ就職活動の指導を行う教員を迎え、詳しく話を聞いた。

**求人倍率が上昇傾向 コロナ禍から復調の兆し**

山崎 まずは、明海大学浦安キャンパスの2022年度の就職状況について、教えていただけますでしょうか。

**苑** 私はホスピタリティ・ツーリズム学部の学部長を務めながら、キャリアサポートセンター長を兼務しています。下地信也総合教育センター講師 (以下、下地) 私は総合教育センター講師を務めております。キャリア形成教育科目の「キャリアプランニング」と「キャリアデザイン」を担当しております。

**内苑** 2020年から厳しい状況でしたが、それでも就職率90%以上という数字をあげ続けることができました。100%希望する企業や職種ではなかったかもしれませんが、社会人としての第一歩である新卒就職はかなえてあげることができました。いまだにコロナ禍ではありますが、企業の動きが活発になってきて、コロナ禍前を上回る求人数が大学に届いています。12月末でその数は1万2568件。2019年度の同時期は1万1893件でしたから、数が増えていることがわかります。山崎 大学として、コロナ禍で新たに実施した対策はあるのでしょうか。

**内苑** コロナ禍で企業が実施するインターンシップがオンライン化する動きが出たため、予約制の学生専用ブースを7カ所設けました。パソコンを

**山崎** 大学側が至れり尽くせりの環境を用意してくださっているんですね。続いて、現在の就職状況について吉田さんからお話いただけますか。



**(出席者)**  
 キャリアサポートセンター長 内苑孝美教授  
 株式会社リクルート大学支援推進部長・リクナビ編集長 吉田純子氏  
 総合教育センター 下地信也講師  
 教育後援会 黒田貴之会長  
 教育後援会 山崎康弘副会長  
 教育後援会 小山美紀副会長 (不参加)

持参すれば、そこから参加できます。

**山崎** 大学側が至れり尽くせりの環境を用意してくださっているんですね。続いて、現在の就職状況について吉田さんからお話いただけますか。

**吉田** まず2023年卒(現4年生)の動きにつ

いてお伝えします。学生1人に対していくつの求人があるかを示す「大卒求人倍率」は、2021年度の1・50倍に対して今年度は1・58倍で回復基調です。企業の従業員規模で分けて見ると、300人以下の企業は2021年度5・28倍から

**新年あけましておめでとうございます。**

皆様におかれましては、つつがなく新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。また、旧年中は明海大学浦安キャンパス教育後援会活動にご理解とご協力を賜り、深くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響が強く残る中、感染者数の減少を機に一部で規制緩和が行われ、脱コロナへの明るい兆しが見られました。また、まだ予断を許さない状況が続きましたが、そのようなかで国内外においては、ロシア・ウクライナ間での戦争勃発、円安更新や物価高騰など、私たちの生活基盤に大きな影響があった年でもありました。

明海大学が十分なコロナ対策を継続しつつ対面での授業の機会を増やし、以前の活動スタイルを取り戻しつつある中、教育後援会におきましても、活動に前進が見られました。

まず、主要活動である教育懇談会につきまして、2020年、2021年と活動自粛により懇談会を中止、縮小開催と十分な活動ができませんでした。が、教職員の皆様のご協力のおかげで、昨年は全国11カ所のすべての地域におきまして実施することができました。多く

新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様にご加えいただき、子どもたちの学生生活や明海大学に対する不安や心配事について解消できる大切な機会を復活させることができ、非常に有意義な年でありました。

就職懇談会にも多くの保護者の皆様にご参加いただき、状況が中々開けることができました。オンラインが主となった就職活動は、コロナ禍を脱しても標準的なスタイルになるかと思われ、現在の就職活動の在り方を通じて、親としての向き合い方を学ぶ、非常に大切な場となっております。

2023年におきましても、コロナ対策には十分に配慮した上で、最大限の活動ができる体制を整え、4月からの新年度の教育後援会活動に繋げたいと思います。

最後に、2023年の明海大学のますますの発展を祈念し、教育後援会は本年も保護者の皆様を代表として学生の支援に務めてまいります。今年もよろしくお願いたします。



教育後援会会長 黒田貴之



株式会社リクルート 吉田純子氏

**就職活動早期化の背景にコロナ禍の焦りが見える**

山崎 全体的に右肩上がりの傾向とお話に少し安心しました。コロナ禍で変化している就職活動の特徴はありますか？

吉田 そうですね。ここ数年で叫ばれているのは「早期化」「長期化」「過密化」の流れです。弊社就職みらい研究所の調査によると、2023年卒の学生の2022年6月1日時点での就職内定率は73・1%。就職活動をしている学生のみが回答しているので、実態よりは高く出ますが、例年と比較しても高い数字です。さらに、また3年生の2022年2月1日の時点での内定率は13・5%でこれは過去最高の値です。また、求人倍率が上がるのは学生にとっては有利なことなので、就職活動のアクション総数は下がっている傾向にあるのですが、今年度はアクション総数も上がっています。ここにも、学生の焦りが見て取れます。

山崎 なるほど。コロナ禍でそのような変化があったんですね。

吉田 インターンシップについてお話ししますと、企業に「採用した学生の中にインターンシップの参加者がいたか」と尋ねたところ、81・2%が「はい」と答えました。一方で学生に「インターンシップに参加した企業に就職したか」と聞くと、「はい」は36・9%。参加していない同業種の他社へ入社したのとはまったく異なる業種に入社したのは34・9%で、見事に3分割される結果が生まれました。インターンシップを経て、「やはりこの企業に入りたい」という学生が増えているように感じます。

山崎 「業種は好きだがこの会社は違う」、「自分はこの業種は合っていないと気付いた」と、インターンシップが仕事や企業と自身が合うかを確かめる場になっていることがわかります。また、対面での選考が戻りつつあります。企業に聞くと、1次面接については対面のみ実施が30・4%、オンライン実施が33・6%とほぼ同数。一方で最終面接は、対面実施が69・6%、オンライン実施が6・8%と圧倒的に対面が多く、オンラインと対面を使い分ける傾向が増えています。

**スカウトサービスが台頭**

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

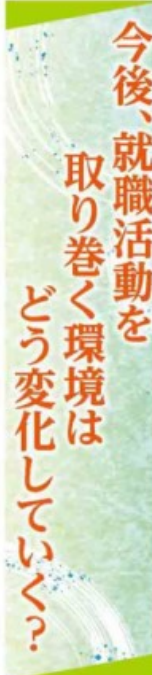
吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

い、「業種は好きだがこの会社は違う」、「自分はこの業種は合っていないと気付いた」と、インターンシップが仕事や企業と自身が合うかを確かめる場になっていることがわかります。また、対面での選考が戻りつつあります。企業に聞くと、1次面接については対面のみ実施が30・4%、オンライン実施が33・6%とほぼ同数。一方で最終面接は、対面実施が69・6%、オンライン実施が6・8%と圧倒的に対面が多く、オンラインと対面を使い分ける傾向が増えています。

山崎 なるほど。コロナ禍でそのような変化があったんですね。

吉田 インターンシップについてお話ししますと、企業に「採用した学生の中にインターンシップの参加者がいたか」と尋ねたところ、81・2%が「はい」と答えました。一方で学生に「インターンシップに参加した企業に就職したか」と聞くと、「はい」は36・9%。参加していない同業種の他社へ入社したのとはまったく異なる業種に入社したのは34・9%で、見事に3分割される結果が生まれました。インターンシップを経て、「やはりこの企業に入りたい」という学生が増えているように感じます。

山崎 「業種は好きだがこの会社は違う」、「自分はこの業種は合っていないと気付いた」と、インターンシップが仕事や企業と自身が合うかを確かめる場になっていることがわかります。また、対面での選考が戻りつつあります。企業に聞くと、1次面接については対面のみ実施が30・4%、オンライン実施が33・6%とほぼ同数。一方で最終面接は、対面実施が69・6%、オンライン実施が6・8%と圧倒的に対面が多く、オンラインと対面を使い分ける傾向が増えています。



山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票



教育後援会 山崎康弘 副会長



総合教育センター 下地信也 講師

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

山崎 今の就職活動の状況が非常によくわかりました。今後の採用の方向性はどうかと見通していただけますか？

吉田 一つには、スカウトサービスの台頭が挙げられます。ここ数年、情報収集の仕方に変化が出てきました。これまで企業ホームページやクナビのような就職情報サイト、大学への求人票

2022年度卒業予定者の主な内定先企業 (2022年12月2日現在)

企業名	企業名	企業名	企業名
サービス	東武トップツアーズ株式会社	ハウコム株式会社	株式会社エディオン
ハイアットセントリック銀座東京	株式会社西武・フリスホテルズワールドワイド	金融	株式会社Francfranc
日核神社	スターツホテル開発株式会社	日本生命保険相互会社	株式会社はせがわ 東京本社
一般財団法人公共用地補償機構	アイ・ケイ・ケイ株式会社	東京ペイ信用金庫	As-me エステール株式会社
羽田空港サービスグループ	株式会社三井不動産ホテルマネジメント	千葉信用金庫	株式会社ネクステージ
学校法人東京歯科大学	株式会社コンヴァノ	東京シティ信用金庫	株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
東京歯科大学千葉歯科医療センター	ケヨーリット開発合同会社(シエラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル)	輸送	株式会社ZOZO
医療法人社団ウズダム 新浦安プライド歯科	株式会社バン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	アート引越センター株式会社	株式会社ベネフィットジャパン
リゾートトラスト株式会社	株式会社コプロ・ホールディングス	ASKUL LOGIST株式会社	イオンバイク株式会社
株式会社加賀屋	建築・不動産	佐川急便株式会社	株式会社松屋フーズ
タメニ株式会社	株式会社And Doホールディングス	株式会社JALスカイ	情報通信
羽田空港サービス株式会社	フルテック株式会社	ANA成田エアポートサービス株式会社	株式会社マイナビ
Shangri-La Hotels Japan株式会社	住友不動産販売株式会社	ANA沖縄空港株式会社	テックワン株式会社
株式会社星野リゾート	株式会社エイブル	ANAエアポートサービス株式会社	ディップ株式会社
太陽建機レンタル株式会社	スターツコーポレーション株式会社	カトーレック株式会社	株式会社ミロク情報サービス
野村不動産パートナーズ株式会社	東急リパバル株式会社	メーカー	コムチュア株式会社
株式会社船井総合研究所	株式会社木下工務店	株式会社マキタ	株式会社アドビジネス
株式会社すかいらーくホールディングス	株式会社水戸東洋建設株式会社	株式会社フジマック	株式会社アドビジネス
株式会社帝国ホテル	明和地所株式会社	株式会社フジマック	株式会社東急ハンズ
株式会社JT	NEC ネットサービス株式会社	コスモ工機株式会社	株式会社コジマ
森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	みずほ不動産販売株式会社	レック株式会社	日本マクドナルド株式会社
株式会社カーチスホールディングス	株式会社タカラレーベン	商社	株式会社ケーユーホールディングス
マンパワーグループ株式会社	日本駐車場開発株式会社	神奈川三豊ふそう自動車販売株式会社	株式会社ライフコーポレーション
総合警備保護株式会社	三菱地所ハウスネット株式会社	株式会社小泉	株式会社ヤマダホールディングス
株式会社コムバールホールディングス	野村不動産ソリューションズ株式会社	株式会社シズテナ	株式会社ツツミ
株式会社ディクアンドギヴ・ニース		新鋭工業株式会社	株式会社魚力
		株式会社シヨダ	株式会社コメリ
		株式会社エンフィグループ	株式会社ヨドバシカメラ
		株式会社ヤマデン	株式会社ビームス
		ダイハツ千葉販売株式会社	株式会社エービーシー・マート

※各業種の企業名は期不同 ※そのほか、多数の企業から内定あり

### オンライン慣れの 難点を 克服する必要がある

**山崎** オンライン化が当たり前になる中、今後、就職活動はどのように進化していくのでしょうか。内苑 2020年、2021年は大学の授業もほとんどがオンラインでの実施でした。高校時代にオンライン授業ばかりしてきた学生も多い。そのため、外に出ることが苦手になってきているのでしょうか。だから、オンラインの方がいいと答える割合が多い。学内で募集するインターンシップにも人が集まらなくなってきました。しかし、企業側としては、採用する学生は実際に会って決めたという意向がありま

れましたが、学生からは当初「オンラインのほうが気楽」といった声もありました。しかし今では、「対面授業のほうが良い」といった声が多く聞かれるようになりました。授業では、学びのアウトプットや学生同士の共有を積極的に取り入れています。他の学生の様々な意見を直接聞けることで視点を増やせました。リアルでの活動のプラス面を学生は感じていたようです。採用選考を対面で受ける機会が今後増えることもふまえ、リアルでの活動をさらに促す働きかけを行いながら、学生のコミュニケーション力も磨いていきたいと考えています。

**山崎** お話を聞いてみると、自分たちのときとはかなり状況が変わっていきそうです。先ほど、3年生の2月の時点で内定をもらう学生が増えているとのことでしたが、それもオンライン化が影響しているのでしょうか。今後、もっと早くなることも考えられますか。

**吉田** おっしゃるとおり、就職活動の早期化の理由の一つがオンライン化にあります。これまでは採用活動もリアルでの開催だったので参加できる枠数が限られていたのが、オンラインならば枠数を広げることができ、それが早期に企業と接点を持つ学生が増え、早くに内定が出ています。この傾向はしばらく続

のではないのでしょうか。黒田 今は「春採用」や「秋採用」というのもあるのですよね？ 私の娘は、春は逃したが、最終的に秋採用のところで希望の企業に内定をもらえ

ました。就職活動のタイミングが増えているのでしょうか？

**吉田** 経団連に入っている企業は6月が面接の解禁タイミングですが、外資系企業や中小企業はそれより前に実施します。しかし、学生は先に就職活動を始めていたとしても、大手企業の選考結果を待つて就職先を決めま

すから、企業側が早く採用活動を始めるとなりま

す。学生1人あたりが保有する内定数(重複内定率)がここ数年増えているので、内定を出しても返事がもらえなかったり、内定辞退を受けたらして採用活動を長期化せざるを得ない状況です。

禁タイミン

求人企業に対して「そんな企業は知らないけど大丈夫？」ではなく、「そういう企業もあるんだねどんな企業か教えて」と聞いてあげてください。



教育後援会 黒田貴之 会長

### 子どもと保護者、 そして大学が 取り組むべきことは？

#### 早期の軸の形成と 視野の拡大が肝心

**山崎** 採用活動が変わりゆく中で、これから学生たちに求められるものは何ですか。企業側はどのように考えているのでしょうか。

**吉田** これまでは採用選考に参加して、就職活動の方向性や自分自身の軸を考え直したり、内省したりする時間がありました。しかし、今は早い段階でインターンシップの選考が行われるのであるべく早期に軸を形成する必要があります。軸とは自分の強みや、自身に合っている職業は何かを自己PRを作成したり、

早くに確立しておかないと、本当に行きたい会社の選考に間に合わなくなる可能性が出てきます。また、スカウトサービスの利用が加わって、情報が入って来る手段が増えています。軸がないと主体的に企業を選ぶことができません。

**下地** 吉田さんの話を聞いて、まさに私が学生に指導している明海大学のキャリアプランニングの授業そのものだと思えました。3年生で就職活動が本格化すると言われていますが、その時に比べて自身の持ち味やアピールポイントを整理するのからは遅いのです。ですから、本学では1年生から自己PRを作成したり、

仕事をやる上で大切にしたい価値観などを知るワークをしたりと、自分を知るといふ観点での授業を展開しています。また、社会人インタビューなどの実施も、社会を知る機会も設けています。インターンシップへの参加も促し、学生にとにかく早期に就職活動を意識

させることが念頭において、授業をしていきます。内苑 意識の高い学生は、1、2年生でもインターンシップへたくさん参加していますが、そうでない学生もいます。大学としては、早期のステップに学生をうまく乗せるために、各学科の先生に協力をお願いして尽力しているところ

です。ただ、就職活動の早期化とそれに伴う軸の形成の早期化には、良い面と悪い面の両方があると思います。早く志望がかたまりすぎてしまうと、他の業界に見向きもしくなる学生が出てきてしまうのです。例えば、「何が何でもCAになりたい」という学生が航空会社しか受けよう、全滅して空しくしてしまう。となってしまうことも。そこから活動を再スタートするのはかなり大変です。ですから、第一志望とともに視野をもっと広げることが大切ではないでしょうか。と

いけません。どうやって他の業種にも目を向けさせるか、それがわれわれ教員やコーチに求められていることですね。

**小山** なるほど、一つの

とがある。と我慢できなくなる学生が増えてくるような気がします。社会に出るといふことばかりではないです。社会の厳しさを大学でもせひ伝えてほしいですね。

**内苑** 学生たちはコロナ禍で何もかもがストップしてしまいました。留学などももちろん、アルバイトも制限されるなど、社会にもまれる経験ができていないのが実情です。コロナ禍が緩和される中で、学生にはなるべくいろいろな経験をさせて、つらいことがあったらすぐに辞めてしまうのではなく、我慢できる子に育ててほしいと願っています。

**山崎** 子どもは就職活動

中、どうしてもナーバスになってしまいます。私たち保護者は子どもに対してどう接すればいいのでしょうか。アドバイスをいただけませんか。

内苑 大学はキャリアプランニングの講師やコーチ、ゼミの担任教員がついて、三つ巴で学生を指導している状況です。そこへ輪をかけて親までプレッシャーをかかせる、学生はどこにも逃げ道がなくなってしまう。ですから、保護者の皆さんにはどうか温かく迎えてほしいですね。

**山崎** 下地先生からは、いかがでしょうか。

**下地** 保護者ご自身の考えを押し付けず、本人の考えを引き出すような関わり方をしたいと思っています。例えば、本人が見つけてきた



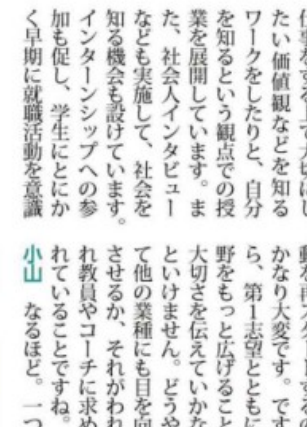
教育後援会 小山美紀枝 副会長

職種に固執し過ぎず、他にも強みを見つけて視野を広げることが大切なのですね。

**黒田** 学生の現状を見て感じるのは、オンラインが浸透することで、気持ちのオンオフの切り替えがうまくできないのではないかと感じます。どうしてその役割を演じないといけない部分があつて、自分の思いとは別に仕事に徹しないといけないことも多いですね。

**山崎** 最近の学生はみんな真面目だし、親も大学も一生懸命ですが、企業において受け入れる側からすると、気に入らないところがあると我慢できなくなる学生が増えてくるような気がします。社会に出るといふことばかりではないです。社会の厳しさを大学でもせひ伝えてほしいですね。

**内苑** 学生たちはコロナ禍で何もかもがストップしてしまいました。留学などももちろん、アルバイトも制限されるなど、社会にもまれる経験ができていないのが実情です。コロナ禍が緩和される中で、学生にはなるべくいろいろな経験をさせて、つらいことがあったらすぐに辞めてしまうのではなく、我慢できる子に育ててほしいと願っています。



※集合写真の撮影時のみマスクを外しています。

求人企業に対して「そんな企業は知らないけど大丈夫？」ではなく、「そういう企業もあるんだねどんな企業か教えて」と聞いてあげてください。

**黒田** 地方から子どもを送り出している保護者は私の10倍くらい心配しているのではないかと思います。今日はそんな保護者の不安を解消するお話を聞くことができました。本当にありがたかったです。

求人企業に対して「そんな企業は知らないけど大丈夫？」ではなく、「そういう企業もあるんだねどんな企業か教えて」と聞いてあげてください。

**黒田** 地方から子どもを送り出している保護者は私の10倍くらい心配しているのではないかと思います。今日はそんな保護者の不安を解消するお話を聞くことができました。本当にありがたかったです。



**アルバイト未経験でインターンシップを体験**

入学して初めての先生との面談で「インターンシップに行かないの？」と言われてしまいました。まだ入学してわずか2か月。インターンシップのことも、まして就職のこともよく分からなかったのですが、私がホスピタリティ・ツーリズム学科に入学したのは、高校生のときからホテルマンに憧れていたから。そのホテルで就業体験ができるなら、と

考え、思い切って6月後半に申し込みをしました。エントリーシートをなんとか書き上げ、面接のために業界研究をする時期が、大学生になって最初の試験期間とも重なったので大変でした。それでも7月中旬にインターンシップに行くことが決まり、8月1日から職場に。私はアルバイト未経験で動くのはインターンシップが初めてでした。今思うと入学してから怒涛の5か月でした。

将来に役立つ  
見識を広げるいい機会に

**小山 健之介 さん**  
ホスピタリティ・ツーリズム学科1年

研修先/帝国ホテル東京(1か月)

**普段は聞けない話が聞けた**

研修先では社員の方から接客マナーなどを教えていただきました。用意していた制服に袖を通すと気分がガラリと変わり「社会人」の気持ちに。配属先はレストランで、裏方は配膳もやりました。メニュー数が多く、名前を覚えるのが大変で、メニューのコピーをもらって空き時間や自宅でも暗記をしました。さらにワインなどのアルコールメニューは、まだお酒が飲めない年齢なので本当に苦しい年輪でした。でも、社員の方は皆さん優しく接してくださ

Interview

# インターンシップ体験

大学も積極的に参加を勧めるインターンシップは、学生にとってどんなメリットがあるのだろうか。今回は2名の学生に、参加の経緯や、研修中に感じたこと・得たことなどを聞いた。

**キャリアサポートセンターからの勧め**

父が公務員なので、子どものときから公務員の仕事には興味がありました。キャリアサポートセンターで就職活動の相談をしていたときにそのことを話したら、大学が窓口になっているインターンシップの研修機関に浦

やりがいを実感できる瞬間が！  
公務員への進路を決意

**内山 瑞貴 さん**  
英米語学科3年

研修先/浦安市役所(2週間)



安市役所があることを教えてくれました。3年生の5月ごろに申し込みをして、エントリーシートを提出。面接を経て6月下旬にインターンシップに行くことが決まりました。浦安市役所の場合は、配属先の部署を希望することができ、自分が目指す職場を選ぶことができましたのが良かったのです。

り、困ったときは助けてくれました。休憩時間などにホテルの仕事について、いろいろと話してくれたのがうれしかったです。客としてホテルを利用しているだけでは分からないことを聞くことができましたのは貴重な体験でした。

仕事に慣れてきたとき、社員の方から「目の前のことだけでなく視野を大きく持って仕事をしたい方がいい」とアドバイスももらいました。インターンシップ後はアスタフー

研修先で苦労したのがエクセルの使い方です。ワードとパワーポイントでは普段から使っていたのですが、エクセルの経験がなくて。職員の方は

丁寧に教えてくださいましたが、パソコン全般の使い方はもう少し勉強しておけば良かったです。

## 就職活動における「現在」のインターンシップとは？



二宮秀生 教授

ひと昔前はいわゆる「就業体験」で、就職活動とは別の機会ととらえられていたインターンシップ。しかし、近年は企業が採用活動においてインターンシップを重視する傾向が強まっているという。現在のインターンシップがどのような位置づけで、大学として学生をどのように導いているのか。キャリアサポートセンター副センター長を務める、ホスピタリティ・ツーリズム学部二宮秀生教授に話を聞いた。

- インターンシップの流れ(夏季)**
- Step 1 **ガイダンス** 5月中旬  
まずはガイダンスに参加し、応募書類を提出
  - Step 2 **選考** 5月中旬～6月中旬  
書類選考と面接で研修期間を決定
  - Step 3 **事前研修** 7月初旬  
心構えやビジネスマナーなどを修得
  - Step 4 **体験** 8月初旬～9月中旬  
原則として夏季休暇中  
体験する目的や意義・意味を忘れず、いざ研修機関へ
  - Step 5 **報告会** 10月中旬～下旬  
体験の成果と今後の学生生活に生かしていくことを報告

### 2022年度 夏季インターンシップ実績一覧

研修機関	
JALスカイ	リンベル
JTBグローバルマーケティング&トラベル	ロイヤルホールディングス(ロイヤルホスト羽田空港店)
JTP	一般財団法人公共用地補償機構
ブランドハイアット東京	一般社団法人日本旅行業協会
ゲイン	浦安市役所
ジェイ・ブロード	埼玉県三郷市役所
シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
帝国ホテル東京	小林パイプ
トップランク	上山市
ピアテらす	千葉県警察(浦安警察署)
ホテルエミオン東京ベイ	東急住宅リース
ホテルオークラ東京ベイ	南三陸ホテル観光
ラフォーレリゾート修善寺	翔栄

### 企業と連携し、なるべく多くの機会を与えたい

「これまで、インターンシップで得た学生の情報は採用に活用してはいけないとされてきましたが、文部科学省、厚生労働省、経済産業省の3省の合意により、一定の条件を満たせば活用可能となりました。そのため、現在の2年生からますますインターンシップと就職活動の密接度は高くなるでしょう」と二宮教授。

企業側にとっても、学生側にとってもインターンシップの機会が就業後のミスマッチの回避につながるという。実際、希望していなかった業界の企業でインターンシップに参加した結果、「こっちは業界の方が向いているかも」と新たな発見をする学生は多く、その逆ももちろん。また、同じ業界でも企業によって社風が大きく異なるため、インターンシップを経て第1志望が変わることも少なくない。だからこそ、「興味がない業界であっても、なるべく多くの業界、企業のインターンシップに参加して」と二宮教授は学生たちに指導している。

企業と連携し、なるべく多くの機会を与えたい。インターンシップには、企業が独自に行うものと、大学が企業と連携して学生を受け入れてもらうものがある。前者は1日も含め短期間のもが多く、会社説明をしたり、学生同士のディスカッションを行ったりするオリエンテーションタイプから、打ち合わせに参加したり、客先に同行したりする就業体験タイプまで多様だ。後者は、インターンシップを大学の単位として認め、5日間から1か月以上と比較的長めで、実際に仕事を体験するものがほとんど。

二宮教授が強調するのは、「場数を増やすこと」の重要性。「犬も歩けば棒に当たるという言葉がありますが、あまりいい意味では使われませんが、何でもいやらやってみれば思わぬ幸運にあうという意味もあります。第1志望の企業のインターンシップに行く前にはある程度、慣れておくことが大切です。お試しいという言い方が悪いかもしれませんが、どの業界でもいので経験すること。他大学の学生との交流や、社会人と触れ合うことは、自分自身を成長させてくれます。保護者の皆さんも「まずは経験しておいで」と、お子さんの背中を押してあげてください」

# 2022年度 関東地区(1~3年次) 就職懇談会

7月16日(土)、浦安キャンパス22206大講義室で「2022年度関東地区(1~3年次)就職懇談会」が開催され、就職に対する取り組みの説明、専門家による講演および4年生による就職活動のパネルディスカッションが行われた。



初めに、黒田貴之教育後援会会長が挨拶に立ち、「現在の就職状況は親世代とは大きく変わっています。これを機会に親として子どもに何ができるか考えていただきたい」と話した。続いて、安井利一学長は「大学は国際未来社会で活躍する人材の育成を掲げている。同時にそれぞれの学生が理想

の自分になるための手助けをするのも大切な教育だと考え、取り組んでいます」と述べた。

### 就職への取り組み

内苑孝美キャリアアドバイザーが、就職状況について説明した。明海大学への求人数は、一昨年の22.67倍に

対し昨年は17.14倍だった。コロナ禍による影響と考えると、10年前の水準と比べると、これでも良い数字である。就職率は95.5%で、前年の93.4%より増加。中国語学科とホスピタリティ・ツーリズム学科に関しても100%だった。「学生が広い業界に目

を向けて頑張ってくれた結果だ」と内苑センター長。保護者から、求人倍率17倍に対し、浦安キャンパス全体の就職率が100%にならないことについて質問が、それに対しては「学生の希望に合った就職先がなかったという。数字を上げるために無理やり就職させることはできません」と答えた。

続いて「キャリア教育」について解説。明海大学では、早い段階から就職への意識を高めるため、1年次からキャリア形成科目を必修としている。さらに、3年次から「キャリアデザイン」という科目を履修すること、「就職コトニング」が受けられる。就職コトニングスタッフがマンツーマンで進路決定までサポートする。保護者からも履修するよう勧められていると訴えた。

また、感染症対策として導入されたオンライン面接についても触れ、この2年間に体験した学生たちからの声「自宅では面接に集中できない」「通信環境に不安がある」に応え、安心して面接に臨むための「オンライン面接個別ブース」を大学内に設置したという。

「就職は生きもの。その時々で形を変えるので、大学も支援方法を柔軟に変えていく」と明言した。初めて4年生を迎える学科を挙げて就職をバックアップしていくとした。

次に、就職活動のオンライン化について説明があった。今の就職活動はほぼインターネットで行われる。説明会やインターンシップへの応募やエントリーシートの提出もインターネットだ。しかもコロナ禍で、説明会や面接もオンラインになり、入社式まで会社に一度も行ったことがないという学生もいる。

活動にSNSを活用したり、学生が発信したプロフィールを見て企業から学生にオファーを出す「スカウティング」なども始まっている。登録学生と企業のマッチングを行うサービスもあり、就職活動は多様化しているといえる。

今年4年生はオンラインのやり方にも慣れた学年だ。3年次からインターンシップへ参加するなど早期から動いた学生も多く、3月になってから始めた学生と二極化したのも特徴だ。そして今の3年生は、入学時からコロナ禍、キャンパスでの対面授業はもちろん、アルバイトや課外活動にも制約のある大学生活を送ってきた。

そのような学生をどのように評価するか、企業側も悩んでいるようだが、自分で課題を見つけて、自分で答えを出す「課題解決能力」は引き続き求められるだろう。

### 講演 「コロナ影響後の就職を取り巻く環境変化とサポーターのあり方」

関リクルート首都圏IGマネージャー兼リクナビ副編集長内田有美氏が登壇。社会構造が大きく変化し、就職状況も変わってきたと伝えた。

30年前、就職先は製造業(メーカー)が多かったが、今はサービス業のほうが多い。さらに、AI導入により業務管理や事務などは人からテクノロジーに置き換わる可能性も考えられる。

## 2022年度体育会活動状況

### サッカー部

2022年12月11日現在

- 2022年度千葉県大学サッカー1部リーグ 第2位
- 2022年度第55回関東大学サッカー大会(関東大学サッカーリーグ戦2部参加戦) 敗退(対東京農業大学1-3)

### 陸上競技部

- 第101回関東学生陸上競技対校選手権大会 [男子2部砲丸投(決勝)] 高野涼(経済学科4年)優勝 荒木勇輝(日本語学科2年)3位 [男子2部ハンマー投(決勝)] 高野涼(経済学科4年)優勝 [男子2部円盤投(決勝)] 高野涼(経済学科4年)3位 [男子2部混成競技(決勝)] 山崎健太(日本語学科2年)3位
- 第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 3名出場
- 第33回関東学生新人陸上競技選手権大会 兼 関東学生リレー競技会 [男子混成競技(決勝)] 山崎健太(日本語学科2年)2位 [女子走幅跳(決勝)] 山田きらり(経済学科1年)1位

### 女子バレーボール部

- 2022年度第41回東日本バレーボール選手権大会 準々決勝進出
- 令和4年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 千葉県ラウンド 優勝
- 関東ブロックラウンド<Aグループ> 第3回戦出場
- 第21回アジアU20(ジュニア)女子選手権大会 優勝
- 星 至里菜(英米語科1年)が代表選手として出場 <健太>日本3-0中国
- 関東大学バレーボール秋季リーグ<女子4部> 4部で1位となり、関東リーグ女子3部へ昇格が決定
- ビーチバレーボール
- ジャパンビーチバレーボールツアー2022 アンダーエイジ三笠オブシシリーズ川崎大会 準優勝
- ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022 JBVシリーズ株式会社安田カップ 衣笠乃愛(日本語学科3年)・菊地真結(日本語学科3年)ペア 優勝
- 第29回関東大学ビーチバレーボール男女選手権大会 準優勝
- 第4回全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会 準優勝
- ジャパンビーチバレーボールツアー2022 サテライト高萩大会 優勝
- アクティオ杯ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2022 第34回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会 決勝トーナメント 準優勝
- 2022FISUビーチバレーボール世界大学選手権 衣笠乃愛(日本語学科3年)・菊地真結(日本語学科3年)ペア 最終順位19位

### 女子硬式庭球部

- 令和4年度関東大学テニスリーグ 第5部 [決勝トーナメント] [順位決定戦] 第11位

### 空手道部

- 第55回東日本大学空手道選手権大会 [男子団体相手] ベスト16 [女子団体相手] ベスト16
- 第77回国民体育大会 [いちご一会とちぎ団体2022] 空手道競技会 [成年男子相手個人重量級] 丸石純斗(不動産学科2年)4位
- 第65回関東大学空手道選手権大会 [男子団体相手] 3回戦進出 [女子団体相手] ベスト8
- 第33回関東学生空手道体重別選手権大会 [男子個人相手親技 75kg級] 中谷竜生(英米語学科2年)準優勝
- 第66回全日本大学空手道選手権大会 [男子団体相手] 第3位 [優秀選手賞] 高科涼太(経済学科4年)
- 天皇盃・皇后盃第50回全日本空手道選手権大会 [女子個人相手] 5位

### 山手部

- 2022年関東学生女子春季選手権大会 総合成績4位
- 2022年関東学生ヨット春季選手権大会 総合成績6位 [470級] 5位 [スナイプ級] 7位
- 2022年度関東学生ヨット個人選手権大会 出場
- 2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 出場
- 2022年関東学生女子ヨット秋季選手権大会 出場
- 第89回関東学生ヨット選手権大会 総合成績10位 [470級] 10位 [スナイプ級] 9位



開式の挨拶をする黒田教育後援会会長（北海道地区／札幌）

「ホテルでの実習では」と述べた。

北海道を皮切りに、3年ぶりに予定していた全10地区（関東地区除く）で開催した地区教育懇談会。参加者からは、子どもと保護者の両方から成績や就職状況のほか、交友関係や大学での様子に至るまで、「気になる話を聞いて安心して」との感想が聞かれた。今回会場を伴う懇談会は見送られた。

9/10 北海道地区（札幌市）  
会場 ANAクラウン  
プラザホテル札幌

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、一昨年、昨年と中止となった北海道では3年ぶりに地区懇談会を開催。2・3年生の保護者にとっては待ち望んでいた会となった。

冒頭で黒田貴之教育後援会会長は、「地区懇談会には、教育後援会が最も力を入れている行事です。大学に対する疑問や離れて暮らすお子さまへの心配などを解消できる機会になればと考えていま

3年ぶりに全地区で開催

# 「直接話が聞けて安心しました」

## 2022年度地区教育懇談会

また、内苑孝美ホスピタリティ・ツーリズム学部長と外国語学部日本語学科の片桐史高教授から、それぞれの学科の特徴や学びを経て将来目指す職業などについて詳しく解説した。次に大澤貴士学生支援担当課長は、今年度と来年度の就職活動の状況について、最新の数字を交えながら伝えた。

個別面談では、「娘さんはこんな友人たちと一緒にいますよ」「ホテルでの実習では

「と挨拶した。続いて安井利一学長は、「ようやく保護者の皆さんと直接お会いする機会が持てました。大学と保護者が一緒になって学生を育てていくことが重要で」と久しぶりの開催を喜んだ。その後、安井学長からはコロナ禍でのオンライン授業の状況や学内の感染対策について説明がなされ、スライドを使って学生たちが利用している講義室や学食など大学の施設・設備が紹介された。

9/17 北陸地区（新潟市）  
会場 ANAクラウン  
プラザホテル新潟

小山実紀枝教育後援会副会長は「大学に対する疑問や心配事の解消につながる会になればと思います」と挨拶した。

安井学長は「コロナ禍で対面授業ができない中でも教育の質を落とさないよう、遠隔授業システムを導入してきました。現在はデジタルサイエンスの分野が非常に重要となっており、今年度はデジタルサイエンス理数系プログラムにおいて、国の認定を受けることができました。今後よりプログラムの充実を図っていきま

ら、授業内容や学生たちの様子について具体的な説明があった。就職に関しては、内苑キャリアサポートセンター長が「明海大学の学生がほしい」と言ってくれた企業が多く、思ったよりも求人数が落ちなかったと報告。大澤学生支援担当課長は「1年時からキャリアアサポートセンターを積極的に活用するよう促し、何でも相談できる「修学継続支援・相談室」も上手に利用してほしいと呼びかけた。

具体的な話を織り交ぜながら、教員が普段の様子を報告した。就職活動に対する疑問や授業の履修状況などをじっくりと話し合い、保護者の表情には不安が解消された様子が見て取れた。

10/1 信州地区（長野市）  
会場 ホテルJALシティ  
長野

長野と北陸3県からは65名の学生が在籍。そのうち14名の保護者が集まり懇談会がスタートした。

黒田会長の挨拶に続いて、安井学長が登壇し、現在6学部8学科4大学院で運営し、保健医療学部口腔保健学科は完成年度を迎えたこと、また東洋経済（雑誌）における「本当に強い大学」の記事では、国公立大学約790校中51位に位置付けられていることを紹介した。大澤学生支援担当課長は、今年度の入学者数や入試傾向について、今年4月にオープンした大学の専任の紹介などの話があった。就職については、就活スケジューリングには大きな変化はなく、コロナ禍で落ち込んだ求人倍率も上向していることを示し、早めの情報取

初めに山崎康弘教育後援会副会長が「久しぶりの対面での実施となりましたので、個別面談では先生方とさつきばらんにお話しください」と挨拶した。続いて内苑ホスピタリティ・ツーリズム学部長が登壇。「2022年度は全面対面授業をスタートした。感染防止の呼びかけなど、いろいろな形で学生をケアしながら大学の運営を行っている。学生たちの持っているもたいで戻ってきたように感じる」と述べた。

3年ぶりに開催された中国・四国地区からは、35名の学生が在籍しており、そのうち5名の参加者が集まった。

初めに山崎康弘教育後援会副会長が「久しぶりの対面での実施となりましたので、個別面談では先生方とさつきばらんにお話しください」と挨拶した。続いて内苑ホスピタリティ・ツーリズム学部長が登壇。「2022年度は全面対面授業をスタートした。感染防止の呼びかけなど、いろいろな形で学生をケアしながら大学の運営を行っている。学生たちの持っているもたいで戻ってきたように感じる」と述べた。

10/15 中国・四国地区（岡山市）  
会場 岡山国際ホテル

大学の近況報告と就職活動については、大澤学生支援担当課長から説明があった。個別面談では、成績表を示しながら修得した単位の説明を受けている保護者や、「宅建の試験がいよいよ明日ですね。などと和やかに教員と話す姿もあった。



参加者に声を掛ける安井学長（東北地区／盛岡）

3年ぶりに開催された中国・四国地区からは、35名の学生が在籍しており、そのうち5名の参加者が集まった。

初めに山崎康弘教育後援会副会長が「久しぶりの対面での実施となりましたので、個別面談では先生方とさつきばらんにお話しください」と挨拶した。続いて内苑ホスピタリティ・ツーリズム学部長が登壇。「2022年度は全面対面授業をスタートした。感染防止の呼びかけなど、いろいろな形で学生をケアしながら大学の運営を行っている。学生たちの持っているもたいで戻ってきたように感じる」と述べた。

10/29 東北地区（盛岡市）  
会場 ホテル  
ニコカリナー

岩手、青森、秋田、宮城からは80名の学生が在籍。懇談会には1・3年生の保護者20名が参加した。

安井学長は挨拶の後、「今日日本には806の大学がありますが、THE世界大学ランキングの日本版では、明海大学は150・200位と、上位4分の1に入っています。週刊東洋経済が出している「本当に強い大学」のランキングでも51

岩手、青森、秋田、宮城からは80名の学生が在籍。懇談会には1・3年生の保護者20名が参加した。

10/29 東北地区（盛岡市）  
会場 ホテル  
ニコカリナー

岩手、青森、秋田、宮城からは80名の学生が在籍。懇談会には1・3年生の保護者20名が参加した。

がたく感じています。（不動産学科1年）

★留学希望で、その点も伺いたくて参加しました。いろんな可能性を見据えてまた改めて大学へ相談していきたいです。娘が「すごくいい先生だよ」という竹下先生とお話ができてうれしかったです。（口腔保健学科3年）

<東北地区（郡山）>

★授業への出席や成績などは、オンラインで分かってはいたものの、直接先生からお褒めの言葉をいただき、うれしくなりました。（英米語学科1年）

★必須の単位や進級要件などについて詳しく聞きました。担当の萩原先生は若いのに立派で、話も分かりやすかったです。満足度100%です。ありがとうございました。（経済学科1年）

★建築関係の家業を継いでもらうことを考えると、同じ業界を目指す同級生がいることはとてもいい環境だと思います。他の保護者とも交流したいので、ぜひ来年は懇談会も開催してもらえたらうれしいです。（不動産学科3年）

<近畿地区>

★入学時からアットホームな大学だと感じていましたが、懇談会に参加してさらにそう思いました。（中国語学科1年）

★単位の話を詳しく聞くことができました。先生と直接お話しできるので、分かりやすく、参加してよかったです。（経済学科1年）

<東海地区>

★いろいろな質問にも答えてくれるの

で、本当に面倒臭いいい大学だなと思います。将来を考え、大学院進学を希望しているの、もう少しお世話になります。（日本語学科4年）

★息子が自分で進学を決めた大学ですから、保護者としてはその意思を尊重するだけです。（経済学科2年）

★就職についても最後の最後まで面倒を見ていただきました。直接お話しできるこの機会は本当にいいですね。（ホスピタリティ・ツーリズム学科4年）

<九州地区>

★提出しているレポートの内容から「しっかりと授業を理解して、それを体系的にまとめることができています」と話してくださったり、「積極的に発言をするタイプではないが、熱心に授



全体会（信州地区）

その1

### 地区懇に参加しよう！

その1

東京、出張、帰省などの予定に合わせてもOK!

関東地区（浦安キャンパス）のほかどの会場でも参加できます

地区教育懇談会には、お住まいの近くの会場にしか参加できないと思っていませんか？ 例えば、お子さんの一人暮らしの住まいを見がてら関東地区に参加したり、帰省や出張に合わせて近くの会場に行くこともできます。ご都合に合わせて、ぜひご参加ください。

★各地区の日程（案）は、4月中旬、教育後援会HPにアップ予定です（変更の場合あり）

※他地区に参加希望の方は教育後援会事務局までご連絡ください。

2022年度各地区懇談会 参加人数

学科/エリア	北海道	北陸	信州	中国・四国	東北（盛岡）	東北（仙台）	近畿	東海	九州	沖縄	合計
日本語	2	5	1	0	0	0	2	4	0	0	14
英米語	0	4	2	0	0	5	0	3	3	2	19
中国語	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	5
経済	0	4	4	1	5	4	1	3	1	2	25
不動産	0	1	4	1	8	6	0	6	2	5	33
ホスピタリティ・ツーリズム	3	3	0	3	6	0	0	3	2	0	20
口腔保健	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3
合計	5	19	14	5	20	16	4	19	8	9	119

# らくこん 地区懇に行こう! その2

カジュアルな服装でOK!

らくこん 地区懇ってどんな感じなの?!

## ①全体会

大学の近況、就職最新情報、就活の取り組み方などを丁寧に説明してくれる。



## ②個別面談

単位取得や出席状況、成績表の見方のほか、大学での様子も分かる。また、就職活動、留学についてのなどの相談も。心配ごとは全て解決!



資料に真剣に目を通す参加者 (東北地区/郡山市)

免許の取得を目指しているが、採用試験は地元で受ける人が多いのか? など、保護者の疑問に対して教員等が丁寧に答えていた。

個別面談では、「授業ではウクライナ情勢という難しいトピックを選んで一生懸命取り組んでいますが、教員から具体的なエピソードを盛り込んだ話が伝えられました。また、「教員

次は大澤学生支援担当課長が大学の近況のほか就職について説明。今年春の卒業生の就職率は95.5%で、昨年より2.1ポイント増となったこと、中国語学科とホスピタリティ・ツーリズム学

科は就職率100%を達成したことなどを報告した。また、学生を見守る同じ立場として、「就職についてはキャリアサポートセンターに、生活全般には学生支援課(学生支援担当)の相談窓口にご相談するように学生に勧めしてほしい」と伝えた。

大澤学生支援担当課長は、年4回行っている学生の授業出席状況調査は重要で、「欠席が多い学生と連絡を断っている。欠席が続くと修学意欲が薄れるので、その知らせがあったらぜひ相談してほしい」と訴えた。就職については、資料やデータを提示しながら丁寧に説明した。

16名の保護者が会場に集った。会の冒頭、小山副会長は「3年ぶりの開催をうれしく思います」と挨拶した。続いて安井学長が「今の日本の社会を支えている人の8割は、私立大学の出身者。私立大学の出身者がどう力をつけてどう活躍するから、日本の行く末が変わるとも言えます。国際未来社会で活躍する自立した人材を育てていけるよう、保護者と手を取り合っ

た。その後、大澤学生支援担当課長から大学近況報告及び就職活動の状況等についての報告があった。

個別面談では、「授業ではウクライナ情勢という難しいトピックを選んで一生懸命取り組んでいますが、教員から具体的なエピソードを盛り込んだ話が伝えられました。また、「教員

大澤地区からは95名の学生が在籍。懇談会には19名の学生の保護者が集まり、岐阜や愛知からも参加した。

九州地区は昨年度も感染対策を徹底して開催したため、1年ぶりに顔を合わせた保護者と教員も、全体会冒頭の黒田会長の挨拶に続き、安井学長は、「九州地区から37名の学生をお預かりしています。学生にも保護者にも近い存在であるようにと常日頃から教員には話をしていまして」と語りかけた。大澤学生支援担当課長による就職についての報告では、スケジュールや業種による求人倍率の違い、面接で求められることが聞かれるのかなどが話され、熱心にメモを取る保護者が多数いた。

9名の参加者が会場に集まった。初めに黒田会長が「今年是全国を回る事ができました。本日は皆様の疑問や心配事の解消に役立つ良い機会にしていたら幸いです。本日は、4月から対面授業を再開していますが、やはり大学で先生や友達と実際に会うたりしないと、学生のメンタルに良い影響を与えられませんか」と語りかけた。また、52年目を迎える中堅大学となった明海大学の評価にも触れ、「教育・研究・社会貢献」という大学の3つの柱を中心に、建学の精神でも活躍できる人間を育てよう」と教職員一丸となって取り組んでいます」と力強く話した。

保護者にとって安心材料となるトピックについても説明があった。大澤学生支援担当課長からは、2022年春入社の卒業生の就職率、業種や会社規模による求人倍率の違い、2023年春入社の採用スケジュールなど就職活動に関するさまざまな情報が提供された。その後、学科ごとの個別面談を実施。就職活動や成績の不安を抱える保護者に対して担当教員が不安を和らげる言葉を投げかけていた。

また、小山副会長は「3年ぶりの開催をうれしく思います」と挨拶した。続いて安井学長が「今の日本の社会を支えている人の8割は、私立大学の出身者。私立大学の出身者がどう力をつけてどう活躍するから、日本の行く末が変わるとも言えます。国際未来社会で活躍する自立した人材を育てていけるよう、保護者と手を取り合っ

た。その後、大澤学生支援担当課長から大学近況報告及び就職活動の状況等についての報告があった。

東海地区からは95名の学生が在籍。懇談会には19名の学生の保護者が集まり、岐阜や愛知からも参加した。

九州地区は昨年度も感染対策を徹底して開催したため、1年ぶりに顔を合わせた保護者と教員も、全体会冒頭の黒田会長の挨拶に続き、安井学長は、「九州地区から37名の学生をお預かりしています。学生にも保護者にも近い存在であるようにと常日頃から教員には話をしていまして」と語りかけた。大澤学生支援担当課長による就職についての報告では、スケジュールや業種による求人倍率の違い、面接で求められることが聞かれるのかなどが話され、熱心にメモを取る保護者が多数いた。

9名の参加者が会場に集まった。初めに黒田会長が「今年是全国を回る事ができました。本日は皆様の疑問や心配事の解消に役立つ良い機会にしていたら幸いです。本日は、4月から対面授業を再開していますが、やはり大学で先生や友達と実際に会うたりしないと、学生のメンタルに良い影響を与えられませんか」と語りかけた。また、52年目を迎える中堅大学となった明海大学の評価にも触れ、「教育・研究・社会貢献」という大学の3つの柱を中心に、建学の精神でも活躍できる人間を育てよう」と教職員一丸となって取り組んでいます」と力強く話した。



後援会役員と参加者の会話も弾む (東海地区)

続く個別面談では、単位や成績のほか、友人関係など子どもの大学での細かな情報が話され、不安が安心に変わって表情が次第にほぐれていく保護者の姿が。面談の特設室では、「コロナ禍ですべてにも会えていくと...」と、「米とお金がない

ときだけ連絡してくるんですよ笑」など、九州から関東へ子どもを送り出している親だからこそのわが合える想いを共有し合っていた。

# 参加者の声

## <北海道地区>

- ★先生がとても詳しく普段の様子を話してくれ、よく見てくださっているとありがたかったです。先生方と直接話せるいい機会なので、今日来ていない保護者にも勧めたいですね。(日本語学科3年)
- ★就活について、一般的に3月から広報活動開始だけれど、前倒して会社も多いと聞き、そのようなスケジュール感や実際の状況が分かっていると、子どもの相談にも乗りやすいので、情報が得られてよかったです。(ホスピタリティ・ツーリズム学科3年)
- ★娘がコロナ禍での不安が大きいようで、話を聞いてみようと思ってきました。何かあれば何でも直接相談してほしいと言っていただけのおかげで、少し不安は解消されました。(ホスピタリティ・ツーリズム学科2年)

## <北陸地区>

- ★大学生活の様子をほとんど知らず

- 配していました。先生に「任せてください!」と言っていたが、とても安心しました。(日本語学科1年)
  - ★将来について子どもと意見が合わず悩んでいました。先生に「お子さんの授業の出席率は100%ですから、まず褒めてあげてください」と言っていたので、少し考え方が変わりました。子どもの様子もよく分かり、参加してよかったです。(中国語学科3年)
  - ★単位の修得状況が心配で参加。具体的にどうしたらよいか、資料とアドバイスをいただけ、子どもと話し合いができて良かったです。(経済学科3年)
- ## <信州地区>
- ★1回目に参加、とても良かったので続けて参加したかったのですが、コロナ禍で...2回目の今回で最後。就職の内定も出て、卒業の目途もつき、お礼を伝えたく足を運びました。(英米語学科4年)
  - ★大学の様子も、学長からの説明で設

- 備についても詳しく知ることができました。また就活の流れもつかめたので、安心しました。(中国語学科2年)
  - ★子どもから「お世話になっている先生が行くから参加してみたい」と勧められ初めて参加。就職については、今後いろいろとアドバイスできればと考えています。(経済学科3年)
- ## <中国・四国地区>
- ★面談の先生が息子の担当で、様子を細かく聞くことができました。仲間とともにキャンパスライフを謳歌しているようです(笑)。大学は設備が整い、快適な環境だということがよくわかりました。(経済学科1年)
  - ★会報紙「潮風」を見て参加しました。先生から息子の大学での勉強内容や出欠の様子、成績についても率直に伝えていただき、大変有意義な時間でした。(不動産学科1年)
  - ★入学当初はオンラインの環境を整えるのに四苦八苦していました。先生と話し、大学での様子も聞いて安心しました。とてもフランクに話ができ、「いつでも大学に来てくださいね、大歓迎です」と言っ

- ていただきました。(ホスピタリティ・ツーリズム学科2年)
- ## <東北地区 (盛岡)>
- ★成績表について、もう少し頑張らなければいけない状況とこのことでしたが、詳しく分かり心配が払拭されました。学長のお話からも、いい大学にしようという意志を感じ、安心して子どもを預けたいと思います。(経済学科2年)
  - ★多感な時期にコロナ禍と初めての一人暮らし。大丈夫か気になっていましたが、勉強に対して前向きさがあり、友人とも楽しく過ごしているようだ聞いて安心しました。上の子の大学ではこのような手厚い行事はなく、あり



(中国・四国地区)

### キッチンカー

世界旅行のテーマに沿って、タイや韓国料理など各国の料理を味わえるキッチンカーが登場

「世界旅行」を  
食で楽しむ!



コロナ対策  
も万全!

◀受付で検温し、受付済みの証であるステッカーを手首に巻き付けて、いざ明海祭へ



## 11/12~13 第35回 明海祭 ~Go Beyond~



11月12日(土)、13日(日)、浦安キャンパスで「第35回明海祭」が、対面と一部オンラインでのハイブリッドで開催された。今年のテーマは「世界旅行~Go Beyond~」。

今年は3年ぶりに一般公開での開催となり、3年生以下の学生にとっては、近隣に住む家族連れなどにごわいみせる初の明海祭となった。



### 小原流生け花サークル

小原流を基本に自由なアレンジで生けた、個人作品と共同作品を展示。部員は全員留学生で男子学生の方が多かった



◀「目立つ花をどっしり入れるか考えるのが楽しい」日本語学科1年/1さん



### 経済学部ポスター発表

5つのゼミによる3年生の研究発表。山田ゼミでは「若者の恋愛離れ」とキャッチーなタイトルで少子化問題に切り込んだ。「アンケートはベトナムや中国などワールドワイドに意見を集めました」と生田目さん(経済学科3年)



### ハンドメイドワークショップ

学生ホールでは、クリスマスリース、サシェなどのワークショップを開催。「リースに松ぼっくりを付けるのが難しかったけど、かわいいのができた!」と笑顔の新満安に住む親子



▲多くの親子でにぎわう

### ハニープロジェクト&ワインプロジェクト



ホスピタリティ・ツーリズム学部の学生たちが取り組むプロジェクト。昨年3月にスタートした「うらやすハニープロジェクト」。図書館5階の庭園で養蜂を行い、花ごとに異なる味わいのはちみつを販売。「ワインプロジェクト」は山梨県のワイナリー・白百合醸造と共にワインを作る。月に1度のペースで山梨に通い、ぶどうの手入れからテイスティングまで行う



▲明海祭ではぶどうジュースを販売

### ステージ&円形ステージ



Bay FMの公開収録が行われたほか、円形ステージでもダンスパフォーマンス等が繰り広げられた



### 丘上の広場



グランピング風の休憩スペースには、ハンモックで休める場所も。新たなスポーツとして話題のスラックラインやモルックも体験できた。地域の人が出店するフリーマーケットも大盛況



## 学園祭実行委員会委員長インタビュー 明海祭をふり返って

英米語学科3年 渡辺渚稀さん

### 企業との交渉や人員配置など 社会で役立つ経験ができた

11月開催の明海祭の準備は、3月ごろにはスタート。大学に開催許可を得るため、テーマや催しの内容、ウイルス感染対策などを検討し、全体像をプレゼン資料にまとめることから始まりました。前回、前々回とオンラインが中心の内容だったため、先輩方からの引き継ぎでは補えない部分が多かったのが苦労した点です。

学生の装飾やビンゴ大会の賞品の協賛は、毎年お世話になっている企業様にご協力いただき、企業の担当者とメールや電話でやり取りをすることが多く、ビジネスマナーなどが自然と身に付いたと思います。委員会のメンバーに役割を割り振るときは、個性豊かなメンバーの得意なこと、特徴などに配慮するよう意識していました。組織を円滑にまわすことを考える経験ができたことも、良かったと思います。準備が忙しく、学業との両立がとても難しかったのですが、自分の成長につながりました。

2020年はオンライン開催のみ、2021年はオンライン+学生のみの実地開催。3年ぶりに一般来場を受け入れての開催となった、2022年の明海祭。実行委員長を務めた、英米語学科3年の渡辺渚稀さんに、準備の苦労や本番を迎えての感想などを聞いた。

### 「開催してくれてありがとう」 地域の人の声がうれしかった

明海祭のテーマは「世界旅行~Go Beyond~」。コロナ禍で自粛ムードが続く、私たち学生も留学や海外研修ができなくなるなどつらい思いをしてきたので、明海祭をとおして普段できないような体験ができ、笑顔が溢れたら、と思ったのがきっかけです。世界各国の料理のキッチンカーを呼んだり、韓国で流行中のピーズクセサリーやフランス発祥のサシェという香り袋をつくるハンドメイドブースを設けたり、エスニック風の装飾を施したりと、工夫を凝らしました。

3年ぶりに開催した、地域の皆さんが出店するフリーマーケットも大盛況。受付で地元の人が「毎年明海祭に来ていたのに、2年間来られなくて残念だった。だから今年は開催をとても楽しみにしていた」と声をかけてくれ、その言葉に苦労が吹き飛びました。事前に「今年は開催するのか」という問い合わせもたくさん入り、地元の皆さんに親しまれているのだなとあらためて実感しました。学生支援課(学生支援担当)の職員の方にもたくさん支えていただき、感謝しています。

令和5年2月28日発行(年2回発行)  
(教育後援会だより)

## しおかせ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
電話047-355-5112 FAX047-355-2871  
https://www.meikai-koenkai.com

(編集委員長 山崎康弘)

新年おめでとうございます。令和5年を迎えましたが、世の中の話題・情勢は未だコロナ禍やウクライナ危機に関する不安があり、まだ気の抜けない状況が続いております。その中で明るい話題としては、昨年FIFAワールドカップカタール大会が開催され、日本代表が予選を突破し、決勝トーナメントでベスト16となり、改めて日本の底力を感じました。

このような中、今年度も引き続き、就職活動の話題を中心に地区教育懇談会や、久しぶりに一般公開し「対面」と「オンライン」で開催された明海祭の模様をお伝えする内容にしました。今後については、さまざまな形で「リアル」と「オンライン化」が同時に進められるのではないかと感じました。「オンライン化」については、私たちの生活の一部として今後定着するものと思われま

### 編集後記